



☀ SOE 環境教育出張授業 2011.1～2

味噌づくりは今年からの新プログラムです

上板橋小◎手前みそづくり

おいしそうな味噌が出来上がり



「豆の上を足で歩くのが楽しかった」
「味噌を握って投げつけるのが楽しかったです。」(仕込み作業)

1月27日、上板小 5組では、センスオブアースと共に学校産味噌づくりに取組み、10キロの味噌を仕込みました。1年生から6年生総勢25名が生き生きと取組みました。保護者の方も応援に駆け付けてくれました。

上板橋小学校にて5組の児童と共に味噌作りを行いました。朝食にお味噌汁を食べる人は多いと思いますが、どうやってお味噌は作られているかイメージがわく人はあまりいないのではないのでしょうか。味噌作りではまず、大豆からどんな食べ物が作られているかクイズを行いました。ハイッと積極的に手を挙げる人も多く、醤油や油揚げ、きな粉など身の周りにたくさん大豆製品があることに改めて気づきました。

さて、味噌作りの作業ではまず大豆を厚いビニール袋に入れて足で踏み、細かくつぶします。一生懸命踏みすぎて袋の端が破れてしまった班もありました。次には塩に麴を混ぜ、先ほどの大豆とよく混ぜます。混ぜたものを野球ボール程度の大きさに丸めます。そして、空気を抜く為に樽の底に投げつけながら樽詰めをします。皆、樽からはみ出さないように慎重に投げつけていました。

最後にラップでふたをして味噌ができるのを半年ほど待ちます。どんな味噌ができるか楽しみです。手や体を動かしながら楽しみながら初めての味噌作りを体験できました。(東京学芸大修士1年 伊藤宗彦)



「楽しかったです」、「(大豆を)足で踏むのが気持ち良かったです。」
味噌作りの授業を終えて、子どもたちが満足そうに感想を述べてくれたのが印象的でした。

(2ページ下段へつづく)





実に仲良く作業を進める赤塚新町小5年生

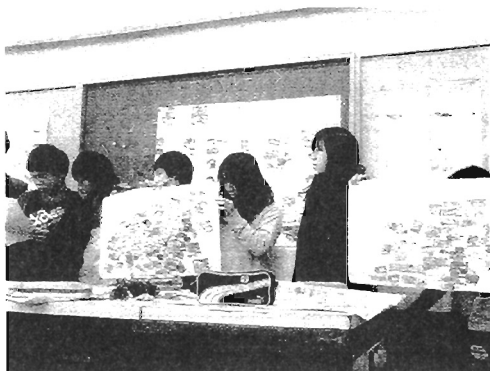
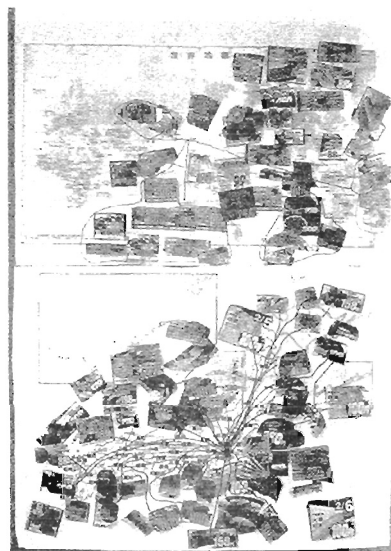
赤塚新町小5年生「食べ物はどこからーフードマイレージを学ぶ」 2月8日5・6校時

「日本は輸入に頼りすぎ。外国の食べものが多い。理由1 日本はいろいろなものを作っているけど、食料生産が少ない。理由2 外国のものが多い。理由3 日本が食料をいっぱい作ればいい。外国に頼らない方がいいと思う。」

センスオブアースと共に行った授業。子どもたちは“食べ物はどこから”の授業で作りあげた“産地マップ”を見て読みとりを行い、新しい方法で、自分の意見とその理由をまとめてみることにしました。その結果、以下のような子どもたちの意見が出てきました。

意見

- 肉類はアメリカが多い。アメリカから日本に一杯入ってきている。中国が案外少なかった。理由1 アメリカとたくさん交流しているから。理由2 中国は工業製品が多い？
- 外国からきている物が多いと思った。理由1 日本は最近、工場が多くなっているから。理由2 農業を継ぐ若者がへっているから。理由3 輸入が多くなっていると思う。
- 外国からたくさん輸入している。理由1 そうしないといろいろな国が大変になってしまうから。理由2 日本はかなり技術が上がってきてLEDをつかって野菜を作ることが出来るようになった。これも外国に輸出することになるかもしれない。
- 日本は外国から輸入が多い。理由1 日本は車などを輸出しているからだと思う。理由2 日本はあまり、食料を輸出をしていないと思う。理由3 外国の方が土地が大きくて日本は小さいから。
- 肉類などはだいたい外国からきている。野菜は日本の一部にまとまっている。理由1 日本は輸入(肉)に頼っているから。理由2 日本は全然肉がとれないから。理由3 日本の肉の自給率が低いことが分かった。
- 日本は国内でも出荷しているけれど、輸入に頼っている感じがする。理由1 調べ学習をしていて、外国から輸入している食品が多かった。
- 日本は輸入に頼りすぎている。理由1 外国産の方が圧倒的に多かった。



- 日本より外国の方が肉が多い。理由1 牛とかが外国の方が多。理由2 土地の面積が外国の方が大きい。
- 日本は食料自給率が低い。食が洋食に近い。理由1 日本はほとんど輸入に頼っている。理由2 和食から洋食にする人が増え、太る人が増えてきた。理由3 最近は、おかずを冷凍食品で済ます人が多い。
- 輸入しても、野菜の輸入が少ない。理由1 運んで行くうちに鮮度がどんどん落ちていくからだと思う。
- チリとアメリカからの輸入が多い。魚介類の輸入が多

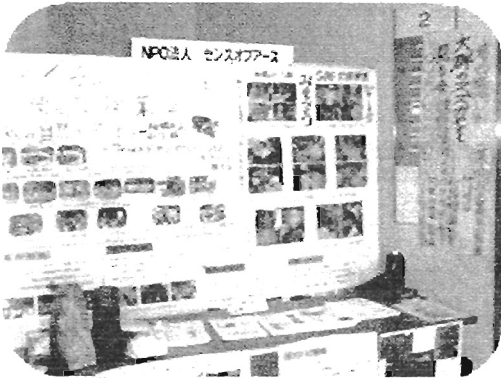
かった。国産のものよりも、外国からの輸入のものが多かった。理由1 日本は建物などが多くて、食べものを作る面積が少ないからだと思う。

- 魚は外国と日本を比べると外国の方が多い、理由1 日本と外国を比べると外国の方が土地の面積が大きいから。理由2 海域が広いから。
- オーストラリアが牛ばっかりでびっくりした。アメリカが豚ばっかりでびっくりした。理由1 オーストラリア産の肉が多いのは、知っているが、牛が多いということは知らなかった。理由2 バナナはフィリピンが多い。あたたかいから。

以上のような意見から、事実を見て自分の意見を持つこと、その根拠となる理由も考える力（論理力）をつけている様子が分かりました。

【なんでも環境見本市 センスオブアース出店】

2011年2月5・6日エコポリスセンター



環境の授業のセンスオブアースの展示ブース

しおりの作り方を丁寧に教える
学生スタッフ



すっかり学生スタッフと仲良くなり
2日間通ってきた小学生たち

毎年このイベントに出展しているセンスオブアース。今年は展示としおりづくりなどのクラフトづくりで参加しました。「自然のしおり上手にできたね。」子どもたちがそれぞれ好きな葉や実、花をラミネートの用紙に入れて、個性的なデザインの世界を作り焼き付けて仕上げていきます。女の子も男の子も喜んで作っていました。作成に参加した方は、2日間で、80人以上もいて、用紙が足りなくなり、買いに走る一幕もありました。

● S.O.E. 活動報告 (2011年1月)

日	曜	内容
3	月	新年挨拶等
4	火	年賀状返礼
14	金	学校との連絡調整 打合せ
18	火	区民農園申し込み
19	水	NPOグランドワーク三島 前川氏来訪
20	木	上板小味噌づくり授業打合せ (30日まで)

日	曜	内容
25	火	赤塚小5年 授業打合せ
26	水	板橋区小学校教育会一斉B部会 授業参観
27	木	上板橋小5組味噌づくり授業実施
28	金	2月の授業準備—ワークシート研究
31	月	学校との連絡調整

発行

特定非営利活動法人 センスオブアース・市民による自然共生パンゲア

東京事務所 東京都板橋区前野町4-8-6 (〒174-0063) phone: 03-3960-6052 fax: 03-3960-6053
e-mail: info@npo-soe.jp url: www.npo-soe.jp